

この投稿は、学会の見解を示すものではなく個人の責任においてなされたものです。
一切の責任は、投稿者本人に帰するものとします。

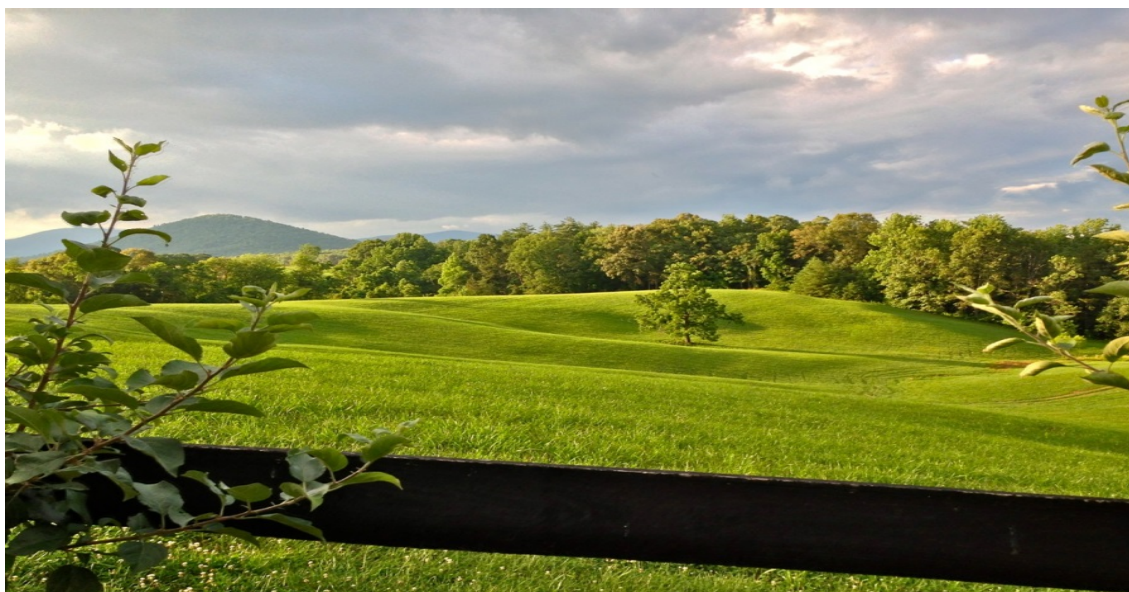
バージニアからの手紙

第1回：アメリカの歴史の事始め

少々バージニア州の歴史をご紹介してみたい。

バージニア州はアメリカの中で最も歴史的に古い州で、アメリカ合衆国東海岸に位置し、緑豊かなことから非常に英国的な雰囲気をもっている。17世紀英国政府が他の欧州諸国にならい植民地を模索し、1606年に王立英国船3隻で到着して停泊したのが今のバージニア州である。翌年1607年に一生涯独身を貫いた初代エリザベス女王にちなんでバージニアと名付け、北米大陸初の植民地としてジェームズタウンを建設した。

アメリカの歴史の出発点として日本で良く知られる清教徒の団を乗せたメイフラワー号がアメリカ北部の現在のマサチューセッツ州、プリマスに入植したのは1620年である。バージニア州の歴史はこれに先んじており、アメリカの歴史の出発点はバージニア州にある。そして、アジアにおける東インド会社と同様にその歴史の初期に当たる1606年から1624年まではバージニア会社によって担われた。その後1624年に英国の植民地になり独立する1776年までその地位が続いた。1619年に植民地議会が招集される。それ以来毎年開催されているバージニア議会は新大陸最古の立法府でもある。



バージニア州アラバマール郡の景色

Jay Hirsh 撮影 (2013年6月)

バージニア州は初代アメリカ合衆国大統領ジョージ・ワシントンや独立宣言の起草者であり第3代大統領のトーマス・ジュファソンを含め建国の父を多数輩出している。バージニアの州憲法は合衆国憲法より10年以上前に既に採択されていた。基本的人権、信教の自由、表現の自由をうたったバージニア憲法をもとにアメリカ合衆国憲法は生まれた。合衆国憲法が1776年に発効し最初の連邦議会を1789年にニューヨークで開催した時には、バージニアに最初に植民地が建設されてから既に182年の時が流れていた。つま

り、アメリカ合衆国そのものの歴史より、2世紀近い古い歴史を持つのがバージニア州なのである。

首都の位置をバージニアとメリーランドの間に決め、それぞれの州の一部を割譲してDC（特別区）とした。そして初代大統領の名を取り首都の名称をワシントンとした。こうして、ワシントン DC は両州の間に設置することになったが、正確には連邦政府庁舎はワシントン DC にもあるが、一部はメリーランド州、一部はバージニア州にある。

バージニア州は英国植民地の時代、アメリカ合衆国建国の時代、アメリカでは市民戦争と呼ぶ南北戦争の時代のそれぞれにおいて重要な役割を果たした。例えば南北戦争のときにも、バージニア州は南軍の中心的な存在であり、戦争終結にも重要な役割を果たした。その結果、南北戦争後は北軍政府の占領下に置かれることとなった。この南北戦争が残した傷跡は大きく、未だに癒されていない光景をよく見かける。

クリスマスに次ぐアメリカの最大行事である感謝祭（サンクスギビング）は、1620年にメイフラワー号に乗ってアメリカ北部に入植した清教徒たちと住民の間の和解を祝して北部で始まったと多くのアメリカ人も信じている。しかし、本来はバージニア州ジョージタウンに入植した英国人家族が飢えと寒さと疫病の中で生き延び、それを感謝する為に、1619年9月に行われたのが感謝祭の始まりである。

バージニア州の人々は先祖を英国人に持つ人が多い。その上、古い歴史を有することもあり非常に強い州に対する愛着と誇りを持っている。一方で他の州同様にアメリカ特有の人間模様もある。他州からの移住者、海外からの移民、住民を先祖に持つ人、先祖が奴隷であった人と、多種多様である。しかしそうした人々も何事にも焦らずにのんびりしたバージニアの気質に染まって行く。そうした力と魅力がバージニア州にはある。

バージニア州という南北戦争時に南部であった州に住み細かく見ていくと、命をかけて州の権利を守ろうとした南部の人々にとって、またアメリカ人にとっての州とは何なのかという古くて新しい命題が日々頭をよぎる。建国時に州の権利を維持することを連邦政府は憲法に盛り込んだ。そのアメリカの憲法のもとで各州がそれぞれの権利を主張する現状を見ると、21世紀という時代の中でこの構図が連邦政府への大きな足かせになっているのではないかと考えさせられる。

2013年7月

バージニア州
シャーロットビル在住
渡辺 和子

参考資料

1. Coy Barefoot 著 Thomas Jefferson on Leadership
2. Virginia Historical Society の資料